

「死亡届」記載上の注意事項及び記入例

- 届書は日本文字（漢字、カタカナ、ひらがな）で書いてください。略字又は符号は使えません。
- 届書は鉛筆や消えやすいインクで書かないでください。
- 署名以外の部分は、パソコン等により入力・印刷したもので可能です。
- 誤ったときは従前の文字が判別できるよう二重線で削除し訂正した上で、その訂正等した字数を欄外に記載し、訂正箇所が判読できるように署名又は押印してください。修正液や修正テープは使えません。
- **届出年月日**は届書を在外公館長（在ボリビア日本国大使）に提出する日であります。届書を郵送して提出する場合は、届書を記入した日を書いてください。窓口へ持参の場合は、窓口へ提出した日を記入してください。
- 以下の（ ）内の数次は死亡届書の左側に記載されている番号と一致しています。

(2,3) 【氏名】と【生年月日】

氏名及び生年月日は戸籍に記載されているとおりに記載してください。

(よみかた)	がいむ	いちろう
氏 名	氏 外務	名 一郎 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生 年 月 日	昭和 25 年 2 月 15 日	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; font-size: small;"> 生まれてから30日以内に死亡したときは生まれた時刻も書いてください </div> <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 時 分

(4) 【死亡したとき】

- ア. 死亡証明書の「死亡年月日」及び「時刻」を転記してください。
- イ. 昼の12時は午後0時、夜中の12時は午前0時と書いてください。

死亡したとき	令和 2 年 5 月 6 日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	8 時 25 分
--------	----------------	---	----------

(5) 【死亡したところ】

死亡証明書に記載されている死亡場所を日本文字（漢字、カタカナ）で記載してください。

死亡したところ	ボリビア国〇〇県〇〇郡〇〇市	番地 番 号
---------	----------------	-----------

(6) 【住所】

- ア. 在留国の現住所を日本文字（漢字、カタカナ）で日本方式に国名から順に番地までを正確に記載してください。
 「世帯主の氏名」：死亡者が独立して住居を持っていた場合、又は一人で住んでいた場合はその本人の氏名を戸籍のとおりに記載してください。世帯主が外国人の場合は、「姓」，「名」の順序によりカタカナで記載してください。姓と名の間にカンマ（,）を付して区別してください。

住 所	ボリビア国〇〇県〇〇郡〇〇市〇〇通り 150 番地
	世帯主の氏名 外務 一郎

(7) 【本籍】

死亡した方が在籍する戸籍の本籍及び筆頭者の氏名を記載してください。
 本籍の記載については、《例》「東京都千代田区霞が関 2 の 2」又は「2-2」（ハイフン）を使用せず、「東京都千代田区霞が関 二丁目 2 番」のように戸籍のとおり正確に記載してください

本 籍	東京都〇〇区〇〇町二丁目 1 0	番地 番
	筆頭者の氏名 外務 一郎	

(8,9) 【死亡した人の夫または妻】

- ア. 死亡当時における法律上の婚姻関係の有無について、記載してください。
- イ. 配偶者が生存している場合は、「□いる」に(✓印)し、満年齢を記載してください。

死亡した人の夫または妻	<input checked="" type="checkbox"/> いる (満 51 歳)	いない (□ 未婚 □ 死別 □ 離別)
-------------	---	----------------------

(10) 【死亡したときの世帯のおもな仕事】

該当する項目に(✓印)してください。

(11) 【死亡した人の職業・産業】

国勢調査の実施される年(西暦の末尾が0又は5の年)の4月1日から翌年の3月31日までに届出の場合は記入してください。

死亡した人の職業・産業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)	
	職業 無職	産業

【届出人】

- ア. 届出義務者とは、通常は、第1順位として「同居の親族」、第2順位として「同居者」、第3順位として「家主」、「地主」、又は「家屋管理人」若しくは「土地管理人」が届出義務者となります。なお、「同居していない親族」等は届出の義務は負いませんが、届出人となる資格があります。
- イ. 「住所」：在留国の現住所を日本文字(漢字、カタカナ)で日本方式に国名から順に番地までを正確に記載してください。
- ウ. 「本籍」：日本人の場合、戸籍に記載の本籍・筆頭者氏名を書いてください。外国人の場合、国名のみを記載してください。
- エ. 「署名」：日本人の署名とは、氏名の自署を意味し、本人が自筆で自分の氏名(戸籍名)を手書きすることです。署名欄に署名してください。外国人については、サインの下にフルネームを氏、名の順序でカタカナでその氏名(ヨミカタ)を併記してください(印鑑又は拇印は不要)。
- オ. 生年月日：日本人については「元号」(平成・令和など)で、外国人については「西暦」で記載してください。

届出	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 同居の親族 <input type="checkbox"/> 2. 同居していない親族 <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 家主 <input type="checkbox"/> 5. 地主
	<input type="checkbox"/> 6. 家屋管理人 <input type="checkbox"/> 7. 土地管理人 <input type="checkbox"/> 8. 公設所の長 <input type="checkbox"/> 9. 後見人
人	<input type="checkbox"/> 10. 保佐人 <input type="checkbox"/> 11. 補助人 <input type="checkbox"/> 12. 任意後見人 13. 任意後見受任者
	住所 ボリビア国○○県○○郡○○市○○通り 150 番地
	本籍 東京都○○区○○町二丁目 1 0 番地 筆頭者の氏名 外務 一郎
署名 (※押印は任意)	外務 花子 印 昭和 50 年 2 月 2 日生

(届出人の連絡先及び電話番号)

死亡届書の最下段欄外余白に、届出人の連絡先及び電話番号を記入してください。